

# ホームページと同好会に関するアンケート集計結果

- 小平稲門会 -

調査目的: ホームページの閲覧状況  
同好会への参加状況 ほか

調査期間: 2016年7月23日(土) ~ 8月7日(日)

設問の数: 15問

調査対象: 小平稲門会会員のうち、email address の登録者124名\*  
(卒業年次の範囲: 昭和26年 ~ 平成13年)

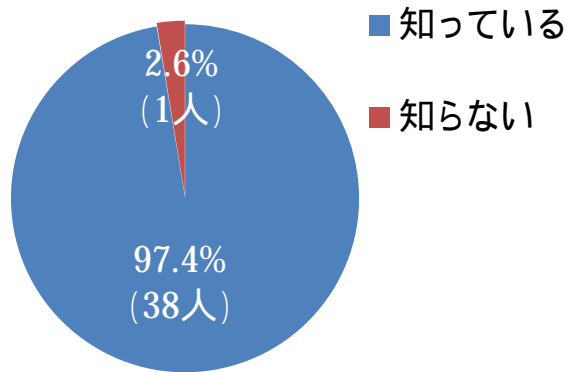
有効回答: 39件 (31.5%)

---

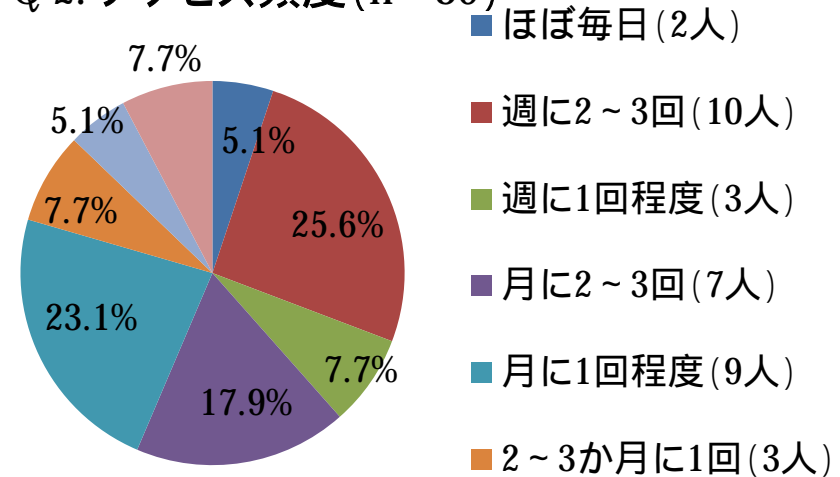
\* ホームページ管理人を除く

2016年9月1日

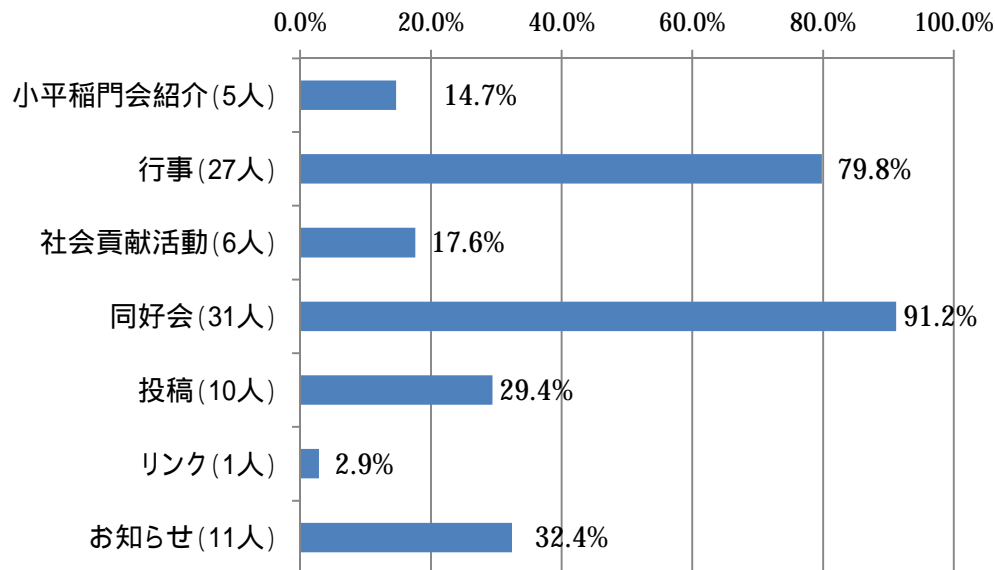
Q 1. ホームページの認知率 (n = 39)



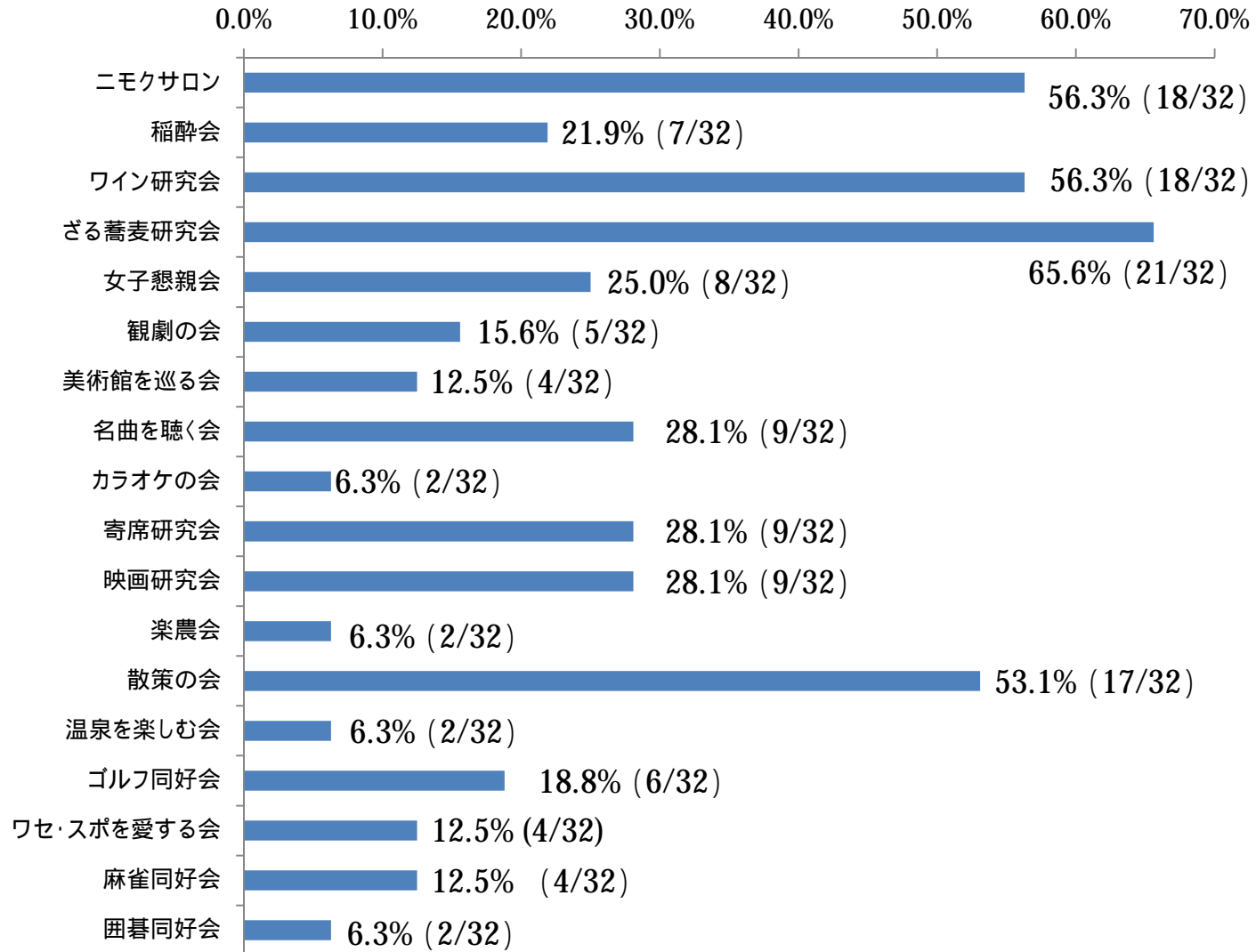
Q 2. アクセス頻度 (n = 39)



Q 3. よく閲覧するページ (n = 34; 91件)

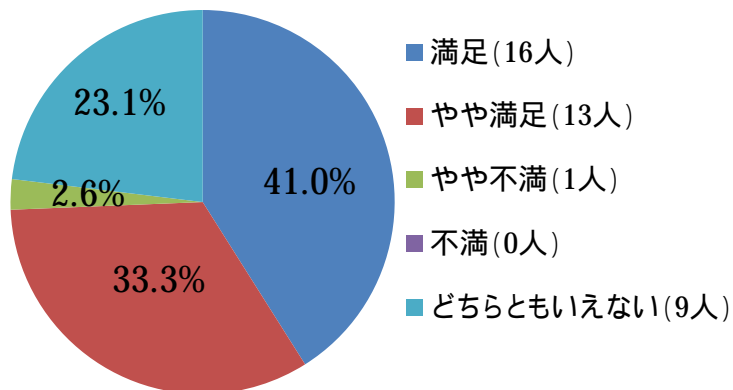


Q 4. よく閲覧する同好会のページ (n = 32; 147件)



Q 5. ホームページに対する満足度 (n = 39)

Q 6. 満足・不満足のコメント(23件)



【やや不満】 1件

写真投稿枚数等やや制限が多い。

【どちらともいえない】 9件中5件(4件は記載なし)

情報が少ないし、利用頻度も少ないので評価しにくい(60歳代)

アクセスしたことがないので(60歳代)

ホームページ以外で情報は入手できるから(60歳代)

全体を見てないので、何とも言えない(70歳代)

情報源としては有効と感じる。今後、行事・投稿など幅広い記事の広がりを期待したい(70歳代)

【やや満足】 13件中8件(5件は記載なし)

丁寧によく作られていると思いました(60歳代)

写真があるので、楽しんで見えています(70歳代)

ホームページ改定頻度が少ない感じがする(70歳代)

もう少し文字が大きいとベスト(80歳代)

楽しい活動報告や予定が分かりやすい。会員とのコミュニケーションが図れる工夫があれば更に良いと思う。

例えば文化欄の様な常設コーナーを設け、俳句、和歌、川柳、詩などを自由に投稿できるようにする(70歳代)

ホームページをみなくても、毎月いただいている「小平稲門会ニュース」が充実しており、これで情報は満足できるように思う。必要なときに見るようにしている(70歳代)

母校の動き、小平市内の動き、他の稲門会の動きなども掲載できれば...(70歳代)

全般的には良く雰囲気も含めて書かれているので満足しているが、ゴルフ同好会については写真を含めて詳細な報告が求められる(80歳代)

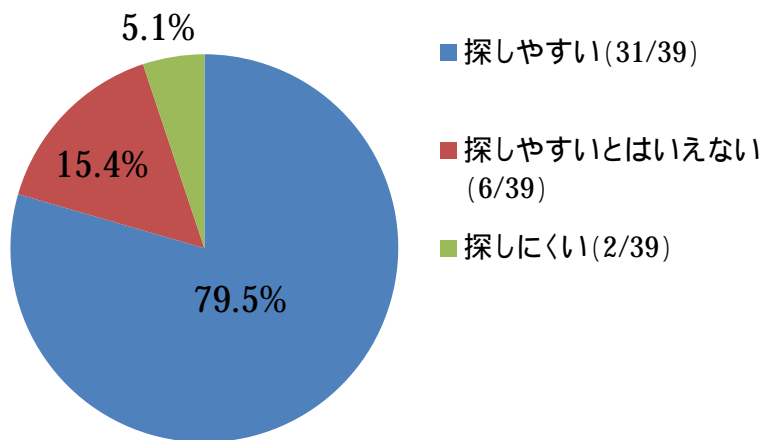
Q 6. 満足・不満足のコメント (続き)

【満 足】16件中9件(7件は記載なし)

- 見やすく、同好会行事の更新も早いので楽しい(60歳代)
- レイアウト、構成が分かりやすく、内容も理解しやすい(60歳代)
- 簡潔、分かりやすい情報をいただいております(60歳代)
- 少人数での運営にも関わらず、よく工夫されています(60歳代)
- HPの更新により同好会活動予定等が昨年までより分かりやすくなった(70歳代)
- 良くできているし、簡潔な表現で読みやすい(70歳代)
- 以前のホームページより見やすくなった(70歳代)      検索しやすい。内容が楽しい(80歳代)
- 前HPに比べて必要と思われることがバランスよく構成されている。会員だけでなく対外PRとしても効果があると思う(80歳代)

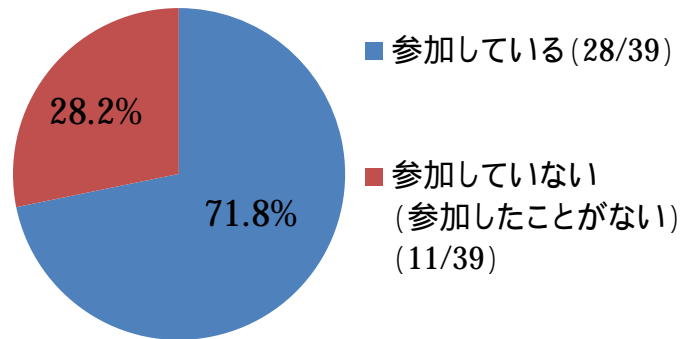
Q 8. ホームページにあると便利な情報(11件)

Q 7. ホームページ内の情報の探しやすさ  
(n = 39)

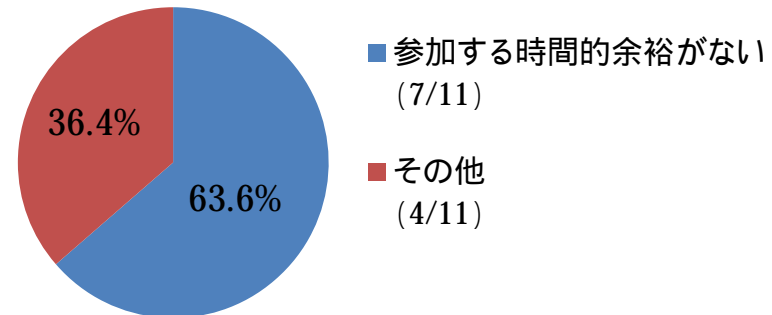


- 現時点では、同好会開催情報が有効(70歳代)
- 同好会の毎月の予定。ただしメールを利用(70歳代)
- 役員・幹事会などの議事録からの抜粋(70歳代)
- 役員会の審議内容(80歳代)
- 役員会の論議(要約で可)(80歳代)
- 大学主催の講演会などもお知らせいただくといいと思います(70歳代)
- 校友会や近隣稲門会HPとのリンクができるとよい(80歳代)
- 各項目に変更があれば“new”を付けてください(80歳代)
- 特にありません【2件】(70歳代、80歳代)
- 特にありません。いつもメールでご案内いただき足りています(60歳代)

Q 9. 同好会への参加状況 (n = 39)



Q 11. 同好会に参加していない(参加したことがない)理由 (n = 11)



Q 12. どのような同好会があれば参加したいですか。

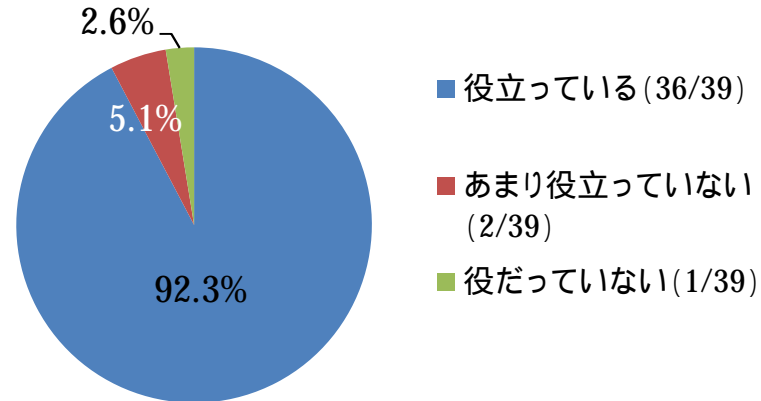
いずれにしても常連の方々が主体で入りにくいだろうと勝手に決めているかもしれない(60歳代)

Q 10. 参加している同好会 (n = 28)

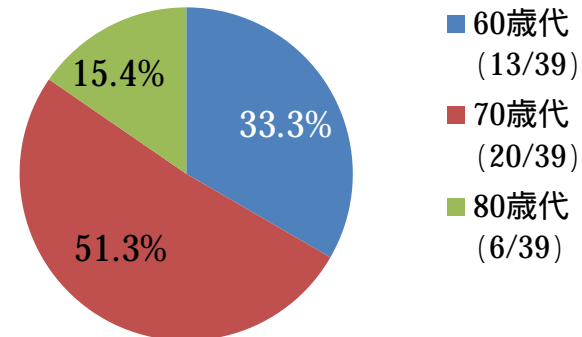
「同好会に参加している」と回答した28名中27名が同好会名を記入(延べ97同好会)。1名あたりの平均は3.6同好会。

- (1) 11名: ニモクサロン、ワイン研究会、ざる蕎麦研究会
- (2) 10名: 稲酔会、散策の会
- (3) 5名: 美術館を巡る会、寄席研究会、映画研究会、ゴルフ同好会
- (4) 4名: 観劇の会、名曲を聴く会
- (5) 3名: カラオケの会、楽農会、温泉を楽しむ会、ワセ・スポを愛する会
- (6) 2名: 女子懇親会、囲碁同好会

Q 13. 毎月のメール配信の有用性 (n = 39)



Q 15. 回答者の年齢



Q 14. メール配信に対する要望・コメント (13件)

- 毎月届いていない。自分で検索し小平稲門会HPにアクセスしている (70歳代)
- 月1回の情報供与が適度な回数と感じる (70歳代)
- 新情報、変更の都度 (80歳代)
- 行事の告知だけでなく、月初めに1回など定期的に連絡をいただけるといいと思う (60歳代)
- HPに新規掲載を知らせる方法がないなら、時々新しい掲載を纏めて、掲載案内を配信しても良いと思います (70歳代)
- 大学または校友会や体育部OB会などから一般会員向けに案内のある行事や案内 (たとえば早慶レガッタ案内や早明ラグビーのチケット予約など) は出来るだけEメール配信で知らせてはどうかと思う (一部幹事長名で案内があるが) (80歳代)
- もう少し文字が大きい方が見やすい (80歳代)
- エクセルのためか、見にくい (70歳代)
- 特になし【3件】 (70歳代、70歳代、80歳代)

## < 集計結果のサマリー >

会員の97%が小平稲門会ホームページの存在を「知っている」。

ホームページへのアクセス頻度は、「週に2～3回」が最も多く26%、次いで「月に1回程度」23%、「月に2～3回」18%の順。

よく閲覧するページは、同好会 91%、行事 80%、お知らせ 32%の順。

閲覧頻度の高い同好会のページは、ざる蕎麦研究会 66%、ニモクサロン・ワイン研究会 56%、散策の会 53%の順。

ホームページに満足している割合は74%（「満足」「やや満足」の合計）

回答者の72%が同好会に参加。

毎月メール配信している同好会開催予定一覧は「役に立っている」が92%。